

藤岡地区のフェロシルトについて

○ フェロシルトとは

フェロシルトとは、酸化チタンを製造する際に発生する汚泥を消石灰などにより中和処理した粘土質の物質で、三重県四日市市の石原産業(株)が四日市工場にて製造しているものです。

フェロシルトは、平成 15 年 9 月に三重県から認定リサイクル製品（認定番号 建-33）として認定され、主に「土地造成時の埋戻し材」として利用されていましたが、平成 17 年 4 月 29 日に、業者からの取下申請により認定を取り消されています。

○ 藤岡地区における経緯

平成 16 年 10 月以前	深見字岩花、下田地区にて業者が作業を始める（当初千㎡以下のため許可不要。のち区域拡大のため豊田加茂建設事務所の指導により認可取得）
平成 16 年 11 月 30 日	16 豊加建第 26-2 号 深見字下田地区砂利採取認可
平成 16 年 12 月 6 日	16 豊加建第 26-10 号 深見字岩花地区砂利採取認可
平成 16 年 12 月 6 日	16 豊加建第 26-11 号 深見字岩花地区砂利採取認可
平成 16 年 12 月 20 日	（岩花地区）隣地土地所有者より苦情通報
平成 16 年 12 月 27 日	豊田加茂事務所環境保全課と藤岡町環境グループにて現場確認
平成 16 年 12 月 28 日	豊田加茂事務所環境保全課より有価物である旨藤岡町環境グループへ連絡あり
平成 17 年 2 月～3 月	現場の動きがなくなる
平成 17 年 6 月 9 日	愛知県廃棄物対策課より石原産業が県内のフェロシルトを撤去予定で動いているとの情報が入る
平成 17 年 6 月 13 日	石原産業と廃棄物対策課にて現場確認（深見町下田、同岩花地区）
平成 17 年 6 月 20 日	石原産業が来庁し打ち合わせ（廃棄物対策課打ち合わせの後、開発審査課にて手続き等について打ち合わせ）
平成 17 年 7 月 4 日	豊田市議員（自民クラブ 27 名）の勉強会で現場視察
平成 17 年 7 月 5 日	石原物流サービスが来庁し搬出に係る打ち合わせ
平成 17 年 7 月 6 日	現場の認可を受けている三栄設計より聞き取り
平成 17 年 7 月 6 日	石原物流サービスより搬出計画案の提出